

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAIわて平泉 広報誌

KOSHERU

こしえる

2024.10 神無月



No.128

特集 「国消国産」をすすめよう

「せんまや本町アートフェスティバル」

せんまや本町アートフェスティバルは、千厩町出身または同町にゆかりのある芸術家たちが、千厩本町の商店や空き店舗・空き地を利用し作品を発表するイベントで、平成29年から開催されています。絵画や写真、造形作品、舞踏、現代アートなどさまざまな分野の作品が集まり、芸術とレトロな街並みを楽しむことができます。

今年は、10月13日(日)、14日(月・祝)の両日、せんまや本町通りと熊谷美術館を会場に開催されます。



写真提供：せんまや本町アートフェスティバル実行委員会



◎だいすきなひと

兄の拓斗くん(10)。なわとびを教わりながら、一緒に遊んでいます。



こんのここみ
金野 心美 ちゃん(7)
大東小学校1年

算数の引き算を頑張っている心美ちゃん。大きくなったら看護師になることが夢です。

◎なかよし Kid's
ちば いちか
千葉 一楓 ちゃん(7)
大東小学校1年

国語でひらがなやカタカナの書き取りを頑張っている一楓ちゃん。大きくなったら保育士になることが夢です。



もくじ

花鳥風月

「せんまや本町アートフェスティバル」…………… 3

特集

「「国消国産」をすすめよう」…………… 4

エリアニュース

「刈り取り適期を見極めて」他…………… 8

こしえるびと

浅利 益実さん(平泉町平泉)…………… 12

営農セレクト

「秋の農作業安全月間」他…………… 14

発信!情報ぶらざ

・あぐりジャーナル 他…………… 16

INFORMATION ほんとLINE

「令和7年度採用JA職員を募集します」他…………… 18

旬彩の恵み

・あなたもチャレンジ!家庭菜園
「ラディッシュ」他…………… 20

・こしえる母さんの大地の恵み de クッキング
「ガパオ風ライス」他…………… 21

すまいるギャラリー

・キラリ
遠藤 淳史さん(室根町折壁)…………… 22

移動金融店舗車『このみん号』運行スケジュール…………… 23

もぐもぐ

認定新規就農者制度で
早めの経営安定につなげよう!…………… 24



FMあすも JA番組「そ〜じゃ＊い〜じゃ」
毎週金曜日 お昼12時40分〜 絶賛放送中!

ホームページ
二次元コード



YouTube
二次元コード



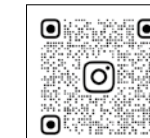
LINE 公式アカウント
二次元コード



Facebook
二次元コード



Instagram
二次元コード



マイナビ2025
マイナビでエントリー受付中



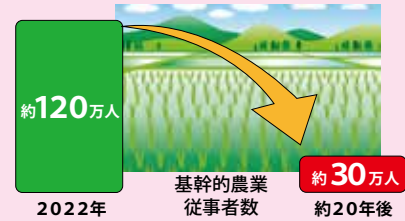
JAいわて平泉の採用情報です。気軽にご覧ください。

食料の多くを輸入に頼る日本。
輸入がもし止まったら、
どうなる？



農家と農地が減っている。
私たちの食作物は、
どうなる？

※農水省による推計（「農業構造動態調査」より）

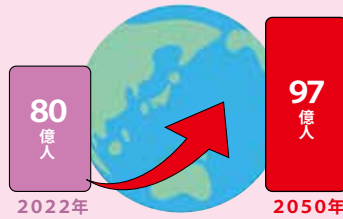


世界や日本で自然災害が増加。
農業が受けるダメージは、
どうなる？



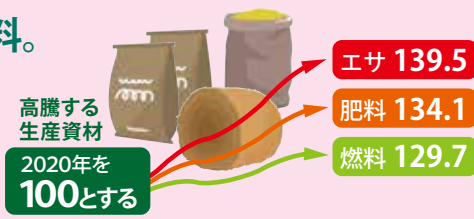
増え続ける世界の人口と食料需要。
輸入量に頼る日本は、
どうなる？

※国連広報センターによる推計



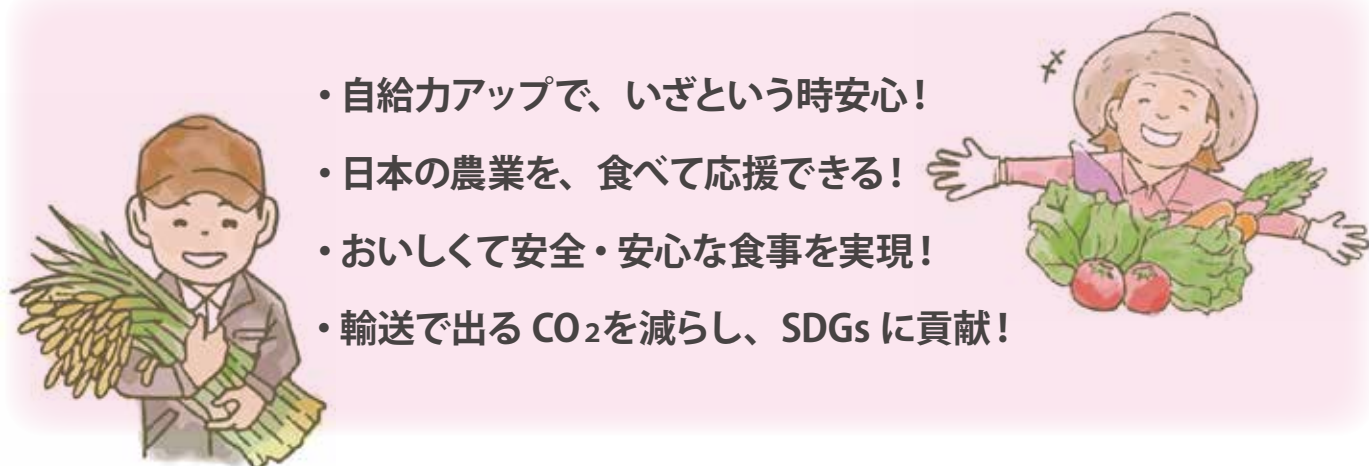
高止まりする肥料・家畜のエサ・燃料。
農家の経営は、
どうなる？

※農水省令和6年5月農作物価統計調査



日本の「食」が直面している「5つのリスク」

国消国産を実践することで良いことがたくさんあります



特集

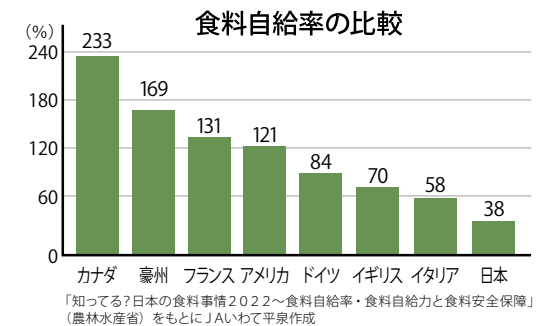
「国消国産」をすすめよう

私たちの国で消費する食べ物は、できるだけこの国で生産する。
その考え方を国消国産といいます。
今回の特集では、「国消国産」の考え方とJA管内での取り組みを
お知らせします。

加速する「食」のグローバル化 有事でも食料供給の安定を図るために

◎農産物の輸入額は大きく増加

日本の食料自給率（カロリーベース）は38%と低迷していますが、平成12年からの約20年間で、農産物の輸入額は約2.3兆円も増え、令和2年には約6.2兆円まで上がっています。一方で、輸出額は同じ期間に約4,900億円増加し、令和2年の輸出額は約6,600億円となっています。



◎「食」のグローバル化が、日本の食料供給に与える影響

近年、農産物市場を含めた経済連携協定の発効が進み、「食」を取り巻くグローバル化が加速しています。これらの経済連携協定は、私たちの食生活に豊かさを与えてくれる一方で、日本にとっては食料の輸入増加を促す可能性があり、それは結果として、さらなる食料自給率の低下を招く可能性もあります。



農業が持つ多面的機能という価値を次の世代につなげていくために

◎中山間地域の自然も生かした農業や食が、日本の特色

アメリカやオーストラリアなどは、広大な農地でその規模に合った大型機械を使って農業をしています。日本では同じ方法で自給率を上げることができないのでしょうか。それは、日本は起伏の激しい中山間地域が多く、広大で平坦な土地が少ないためです。国土面積の約7割を中山間地域が占めている日本では、標高差や豊富で良質な水資源などの自然を生かした農業を展開しています。

◎農業が持つ食料生産以外の重要な役割「農業の多面的機能」

農業は、食料を生産するだけでなく、「農業の多面的機能」という重要な役割も果たしています。中山間地域など斜面に畑や水田があることで、川の洪水や土砂崩れを防ぎ、また、市街地や都市の農地は気温上昇を抑えたり、災害時の防災空間になるなど、多くの機能を発揮しています。さらに、多くの生き物のすみかになり、美しい景観を生み出しています。



児童養護施設やこども食堂に食材を提供

JAでは、食と農の大切さを理解し、健やかに過ごしてもらうことを願い、児童養護施設一関藤の園（一関）や子どもの居場所づくりと世代間交流事業「たてやまプラザ」を運営している団体「いってみっぺし藤沢」（藤沢）に、米やりんごジュース、取引市場から提供を受けた旬の果物などを贈っています。

また、児童養護施設一関藤の園へは、JAいわて平泉青年部協議会で、部員が生産した米や野菜などの農産物を年4回届けている他、JA集落営農組織連絡協議会では、構成する農業生産法人などから提供された米を贈っています。JA女性部藤沢中央支部では、「たてやまプラザ」へ食材提供を行っている他、管理する畑に子どもたちを招き、ジャガイモやダイコン、ピーマンなどの収穫体験を行いました。



児童養護施設などへ食材を提供（令和5年度の取り組み）



たてやまプラザに参加しジャガイモの収穫体験をする子どもたち

いちのせき農産物アンバサダーが地元農産物をPR

一関市では、市内で生産された農産物の魅力を広く情報発信するため、野菜ソムリエなどの専門的資格を生かして活動する方を「いちのせき農産物アンバサダー」として認定し、現在5人が活動しています。

令和6年度は、「TGC teen ICHINOSEKI 2024」において、出演者に地元の食材をふんだんに使った料理を振る舞いました。また、「第27回全国地ビールフェスティバルin一関」では、ステージイベントに登場し、一関産夏秋野菜のPRを行いました。全国地ビールフェスティバルにおいては、JAいわて平泉産のナス148^{キロ}、キュウリ105^{キロ}、トマト156^{キロ}、ピーマン92^{キロ}を提供し、出店事業者14店舗において、オリジナルメニューを販売し、来場者に味わってもらいました。



地元食材を出演者に振る舞いPR



地ビールフェスティバルのステージイベントで一関産夏秋野菜をPR

「地産地消」「国消国産」で食卓からSDGsを始めよう

私たちが地域でできること—「地産地消」

日本の食と農、SDGsのために、地域でできる取り組みが「地産地消」。その地域で生産された農畜産物を、その地域内で消費することです。例えば、ファーマーズマーケットを利用すれば、新鮮な地元の農畜産物に出会えます。また、食材の長距離輸送にともなうCO₂の排出削減につながり、環境への負荷を減らせます。



日本の食と農を未来につなぐ—「国消国産」

「地産地消」をはじめ、国産の農畜産物を消費することで、食の安心を進めていく、それが「国消国産」。国民が必要とし、消費する食料はできるだけその国で生産するという考え方です。日本の食料自給率はカロリーベースで38%。6割を輸入に頼っており、このままでは、いざという時に心配です。生産者は今、消費者ニーズに応える農畜産物づくりに取り組んでいます。日本の食を守るためには、国産農畜産物をもっと食べて、農業を応援していくことが重要です。



持続可能な社会を—SDGsにつながる「国消国産」

このまま日本が国内生産を増やさず、食料を海外に依存し続けたらどうなるか。安易に途上国から輸入をすることで、その国の食料を奪う可能性はないのか。「地産地消」「国消国産」をすすめることは、持続可能な食料、農業、地域社会、環境など、SDGsの実現に貢献します。また、JAグループは、子ども食堂への食材提供、農業従事者への各種支援、フードロス削減など、さまざまな活動を展開し、SDGsの達成を目指しています。

10月16日は「国消国産の日」

10・11月は「国消国産月間」

10月16日は、1945年に国連食糧農業機関（FAO）が発足した日です。国連はこの日を「世界食料デー」に定め、JAグループは「国消国産の日」として日本記念日協会に登録しました。JAグループは皆さんと共に「国消国産」をすすめ、持続可能な社会の実現を目指していきます。



令和6年度中間販売実績検討会を開きました。上半期の販売実績と今後の栽培管理、出荷時の注意点を確認し、7月に行われた立毛共励会の成績優秀者を表彰しました。今後は、病害虫防除と品質管理を徹底し、販売金額2億3500万円を目指します。

9/6

良品出荷に さらなる意欲 JAなす生産部会



立毛共励会審査の表彰を受けた部会員



リンドウを見ながら情報交換する生産者

9/4

秋彼岸に向け意識高める JA花き部会りんどう専門部

リンドウ出荷規格目ざろえ会を2会場で開催、秋彼岸の需要期に向け、荷受け体制や今後の栽培管理などを確認し、意識統一を図りました。JA園芸課の佐々木伸職員は、「需要期に向けて、しっかりと重点時期に出荷してほしい」と出荷時期などを指導しました。



出荷時の注意点などを確認する生産者

8/28

天候に注意し管理徹底を JA花き部会小菊専門部

小菊出荷規格目ざろえ会を管内3会場で行いました。一関農業改良普及センターの菅野千聖主任農業普及員が「今年は例年より平均気温が高く、降水量も多くなると見込んでいます。台風も多発傾向のため、管理や採花には注意してほしい」と呼び掛けました。



稲株を見ながら情報交換する生産者

8/26

高い気温推移に注意して JA果樹部会りんご専門部

りんご早生種収穫指導会を開き、収穫や取り扱いについて確認しました。管内産のりんごの生育は、春先の平均気温が高かった影響で平年より早く収穫期を迎えており、今後の気温も高い予報のため、着色を待ち過ぎず硬度重視での収穫を呼び掛けました。



早生リンゴの出荷時の注意点を確認

8/29

刈り取り適期を 見極めて

「金色の風」「銀河のしずく」栽培指導会を開きました。一関農業改良普及センターの岡村森技師が、刈り取り時期が近づいたら黄化もみ割合を確認するよう指導。生産者が圃場の稲株を1株ずつ持参し、観察しながら刈り取りの時期など情報交換を行いました。

8/31

小菊で2人が入賞果たす JA全農いわて

いわてフラワーコンテスト2024をJAいわて花巻「おっほの館」で開き、JA花き部会の千葉清喜さん（千厩）の小菊が優秀賞に、千葉文彦さん（千厩）の小菊が一等賞に輝きました。県内からリンドウや小菊など124点が出品され、一般公開、販売が行われました。



優秀賞を受賞した千葉清喜さんの小菊

8/22

花き作業の省力化を検討 JA全農いわて



ロボットによる防除作業の実演

令和6年度小ぎく現地研修会を開き、県内JA全農いわて、県内JAの花き担当者が参加しました。藤野寿美さん（千厩）の圃場では、小菊栽培における防除作業や収穫物の運搬等の省力化を図り、小型多機能ロボットによる防除作業の実演などが行われました。

9/1

滝沢地区基盤整備が完工 滝沢地区基盤整備事業推進委員会（一関）



記念碑の除幕をし完工を祝う関係者

一関市滝沢地区で進められてきた県の経営体育成基盤整備事業の終了を記念し、記念式典を開きました。工事は平成29年に始まり、約60畝の農地が大区画圃場に整備されました。農事組合法人ファーム滝沢（一関）により、農地の集積化と効率化が進められています。

9/6

裂果の対策をしっかりと JAトマト部会



秋どりトマト栽培の生育状況を確認する参加者

トマト指導会と秋どりトマト座談会を管内3会場で行いました。南野晋さん（大東）のハウスでは、気温の低下とともに多くなる裂果の対策を確認し、6月上旬に定植した秋どりトマトの生育状況を見ながら、管理技術について情報交換を行いました。

9/6

団体認証継続に向け審査 JAブランド米部会



ASIAGAP更新に向け審査を受ける農場関係者

ASIAGAPの団体認証を継続するため維持審査に臨みました。岩手県フラッグシップ米「金色の風」と「銀河のしずく」を生産し、認証を取得している9農場のうち3農場で、栽培管理出荷記録などの書類や農場設備の管理状況など細部にわたる審査を受けました。



9/19

優勝目指して 熱戦を展開



力を込めてプレーする参加者

第9回年金友の会ゲートボール大会を一関市弥栄のゲートボール場で開き、13チーム76人が優勝を目指して熱戦を繰り広げました。優勝は須川クラブ（一関）、準優勝は黄海長寿チーム（藤沢）、第3位が和光チーム（藤沢）、敢闘賞には東山チームが輝きました。



栽培管理の説明に耳を傾ける部員

9/12

秋野菜栽培の注意点学ぶ JA女性部花泉中央支部涌津支部

第2回家庭菜園講習会を開き、秋野菜の栽培管理のポイントを学びました。金流川沿岸涌津土地改良区の岩淵功理事長の指導で、定植期を迎えたダイコンやハクサイを中心に、うね立てや種まき、病害虫防除に有効な薬剤の扱い方などの説明を受けました。



リンゴ中生種の収穫適期などを確認

9/17

中生種の適期収穫を指導 JA果樹部会りんご専門部

リンゴ中生種収穫指導会を管内3会場で開催、出荷最盛を前に、生育状況や収穫時のポイント、荷受け体制などを確認しました。「ジョナゴールド」や一関地域オリジナル品種「恋ふじ」の収穫適期を確認し、良品質出荷に向け意識統一を図りました。



米の検査をする農産物検査員

9/13

令和6年産米 検査始まる

令和6年産米の初検査をJA米集出荷センター輝で行いました。検査に先立ち初検査式を行い、令和6年産米の豊作と買入作業の安全祈願を行いました。同日は「ひとめぼれ」「金色の風」「銀河のしずく」など55・44トを検査し、1等米比率は91・6%となりました。



任命を受ける農産物検査員

9/10

適正な検査業務遂行誓う

令和6年度農産物検査員出発式をJA米集出荷センター輝で開きました。42人が検査員として任命を受け、公平かつ誠実に検査業務を行うことを誓いました。出発式と併せて研修会や鑑定会が行われ、令和6年産米を検査する上での注意点を確認しました。



社会福祉協議会花泉支部へ手作り枕を贈る会員

9/9

長寿を願い手作り枕寄贈 JAハートフル花泉支部

花泉町内の米寿を迎えた113人分のそば殻入り枕を会員が手作りし、一関市社会福祉協議会花泉支部へ寄贈しました。枕は各地区の福祉協議会を通じて米寿対象者に届けられました。小野寺節子会長は「手作り枕でゆっくり過ごしてほしい」と願いを込めました。



誓約書を提出し啓蒙品を寄贈

9/27

役職員が交通安全を誓う

秋の交通安全運動期間に合わせて、役職員511人が自署した交通安全誓約書を一関警察署と千厩警察署へ提出しました。また、事故のない社会づくりや地域貢献のため、交通安全啓蒙品として、反射材を施したエコバッグ520個を寄贈しました。



アドバイスしながらブローチを作る部員

9/21

自分だけのブローチ作り JA女性部フレッシュ部

手芸教室を開き、つまみ細工のブローチを作りました。部員6人が参加し、細かい作業工程が多く、部員同士でコツを教え合いながら、色彩や装飾などを考えて個性あふれるブローチが出来上がりました。出来上がったブローチは家の光大会で展示する予定です。



手作業で稲を刈る児童

9/17

米作りの大変さを感じて 東山小学校

5年生35人は、千葉健一さん（東山）が所有する田んぼで、5月に植えた「こがねもち」の稲刈りを行いました。菅原麗妃愛さんは「米を作る大変さを学ぶことができた。この経験を、おじいちゃんの稲刈りを手伝うときに生かしたい」と話しました。



地元農家と稲を刈り取る児童

9/13

稲の成長と収穫に感謝し 厳美小学校（一関）

5年生22人は、水田所有者の佐藤克徳さん（一関）や地元農家の指導で稲刈りを体験しました。児童は、農家と協力しながら、手刈りや機械で稲を刈り取り、束ねてホニオに掛けました。稲刈り終了後には、新米おにぎりと芋の子汁を食べ、収穫を喜びました。



PROFILE

浅利 益実さん (46)
Masumi Asari
平泉町平泉

1977年生まれ。幼少期から高校まで盛岡で過ごす。結婚を機に夫の出身地である平泉町に移住。グリーンヘルパーとして働くうちにトマト栽培に興味を持ち就農。トマト9畝。夫、子と3人暮らし。

黄金の郷

こしえるびと

つむぐストーリー vol.118

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。
“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。

農作業の楽しさを分かち合える 仲間をつくりたい

平泉町平泉 浅利益実さん

グリーンヘルパーが導いた道筋

水田地帯に立ち並ぶビニールハウス内。秋になっても陰りを見せない強い日差しを受けながら、浅利益実さんはトマトの生育状況を1本1本観察しながら管理作業を行う。

高校を卒業するまで盛岡で育ち、大学卒業後は販売員の職を選んだ。結婚を機に夫の真さんの出身地である平泉町に移り住んだ後も、子育てをしながら農業とは無関係のパートや臨時職員をしていた。ところが、グリーンヘルパーの募集を目にし、気になっていた時に、知り合いのトマト農家から声を掛けられ、トマトの管理などを手伝うことになった。手伝いを3年ほど続けた益実さんは、平泉水稲育苗センターの育苗後のハウスを借りられることを知る。「借りられるなら自分でトマトを栽培してみたい」。2022年に就

農し、トマト栽培の道を歩み始めた。

トマトが育つ仕組みを理解することが楽しい

グリーンヘルパーの時は、苗を植えて管理すれば実がなると思っていた。実際に栽培を始めて、肥培管理や水やり、栄養の送られ方などのバランスが大事だと知った。管理技術を勉強し、トマトが育つ仕組みを理解することに楽しさを感じている。その中で見いだした目標は「元気な生長点を維持すること」。それが、安定した収穫につながる。水稲の育苗終了後に定植するためスタートが遅くなる分、「10月いっぱいしっかりと収穫したい」と話し、JAトマト部会で推奨する秋どり栽培にも取り組む。現在までの出来を振り返り、「去年と同じ失敗をしてしまったが、必ず理由があるはず」と来年に向けて修

正点を探っている。

農作業仲間を増やしたい

益実さんは3人のグリーンヘルパーに手伝ってもらっている。ヘルパーさんには作業を楽しんでもらいたいと願う。「農作業の楽しさを共有し一緒に汗を流してくれる仲間を増やしていきたい」。平泉水稲育苗センターのハウスは現在、5組の生産者が利用している。「就農できたのは育苗センターのハウスを借りることができたから」と話す益実さん。ハウスを建てるのはハードルが高いが、このような施設が使えれば、就農の口は広がる。隣のハウスで頑張っている生産者の存在も、前向きに栽培に取り組むモチベーションにつながる。

仲間と一緒に、農作業を楽しむ仲間がもっと増えることを夢見て、益実さんの挑戦は始まったばかりだ。

生産資材ひろば

除草剤の秋処理を実施しましょう!!
期間限定特別価格で注文受け付け中

ザクザク

液剤

様々な雑草に

効く!!

雨

が降っても効果を発揮

畦畔秋処理で

忙しい春の除草作業を省略!!

11月散布前

11月散布後

無処理

秋処理

秋処理した畦では無処理の畦と比べて雑草の発生が抑制されています。

【散布時期】10月中旬～11月中旬（降雪前まで）

J Aでは除草剤を期間限定（11月末まで）特別価格で注文受け付けしています。秋に除草剤を散布することにより、春の除草作業を省略することができます。お問い合わせは、最寄りのJ A各資材店舗までお願いします。



岩手県フラッグシップ米「金色の風」 県知事が稲刈り作業を行いました

知事による「金色の風」稲刈りが9月11日、奥州市水沢の圃場で行われました。

圃場には達増拓也岩手県知事や県南地区の「金色の風」栽培研究会会長をはじめ関係者が多数集い、当J Aからは「金色の風」栽培研究会佐藤正弘会長、熊谷進営農部長、阿部晋米穀課長が出席し、令和6年産「金色の風」のスタートを祝いました。

圃場では、達増知事によるコンバインでの稲刈りが実施され、終了後には知事を囲んで、当J A産「金色の風」の新米で作られたおにぎりを試食し、本年の作柄等について意見交換が行われました。達増知事は試食したおにぎりを「歯にあたった時から気持ち良い」と本年の品質の高さに手応えを感じていました。

「金色の風」は、当J A管内では70㍍で栽培され約320㍏の出荷が予定されています。



関係者が見守る中、コンバインを操作する達増知事

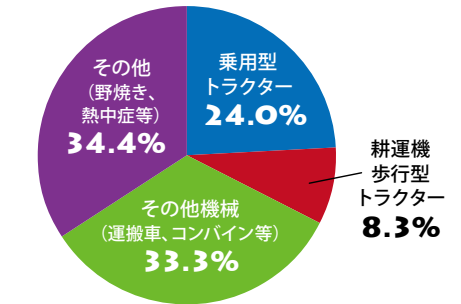
秋の農作業安全月間

9月15日～11月15日

令和6年度岩手県農作業安全スローガン

ひと休み 急がば回れ 農作業
ゆとり忘れず 安全管理

県内の死亡事故状況（過去10年間）



岩手県における農作業死亡事故は、
農業機械によるものが66%を占めています。

死亡事故の発生場所は…		
① 圃場	51.0%	
② 道路	17.7%	
③ その他	31.3%	

近年の「秋の農作業安全月間」中の死亡事故発生状況

	市町村	事故発生状況
令和5年	奥州市	水田へ自走式脱穀機を移動するため、保管小屋の下屋から自宅敷地内の 通路を後退中に脱穀機のクローラの下敷きとなり 、胸部が圧迫されたもの。
令和4年	洋野町	刈り取った稲をトラクターに積んで田んぼから1.5㍍上の あぜ道に上ろうとした際に、バランスを崩し、横転したトラクターの下敷きになった とみられる。
	奥州市	コンバインで稲刈り作業中、 下の水田にバックで移動中、市道ののり面から2㍍下の水田に転落した とみられる。
	葛巻町	トラクターで牧草地の整備を行っている際に、 トラクターが石に乗り上げ横転したことにより頭部を負傷した とみられる。
令和3年	一関市	コンバインを操作中、作業用通路から圃場に進入するため通路内を旋回していたところ、 車両左後部から2～3㍍下の用水路にコンバインごと転落した 。
令和元年	八幡平市	家族と共に午前9時ごろから圃場で自家用米を収穫作業中、用水路に沿ってカーブした圃場を刈り残しの無いよう コンバインをバックしながら作業を進めていたところ 、あぜ道（段差約30㍍）に乗り上げてバランスを崩し、 約3㍍下の用水路に転落 。圃場の形が複雑で見通しが悪く、あぜ道に乗り上げたものとみられる。
	葛巻町	敷地内の畑で、1人でダイコンを拾い集める作業中に転倒し、自走する 農業用運搬車にひかれた とみられる。
平成30年	一関市	普段から自宅敷地内の場所にもみ殻を運搬しており、事故当日も荷下ろし後、バックしているときに転倒し、 動力運搬車の下敷きになった とみられる。

和牛枝肉販売成績 令和6年9月

	格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
		枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
J Aいわて平泉販売分	5等級	415	2,287	949,105	528	2,300	1,214,400	94.3%
	4等級	395	2,047	808,565	423	1,840	778,320	
	3等級				527	1,810	953,870	

販売頭数 35 頭

※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛血統紹介

雌の部
関平照×隆之国×百合茂
A5 487kg 2,224円

去勢の部
紀多福×美国桜×安福久
A5 569kg 2,857円

県南子牛市場 令和6年9月12日

※単位：円（ただし高値・安値は千円）税込みです。

支 部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	19	660	306	410,879	16	541	350	443,850	35	425,951	100.8%
花 泉	21	656	295	441,886	31	908	314	566,394	52	516,112	106.8%
平 泉	4	524	331	390,500	3	802	403	587,033	7	474,729	117.4%
千 厩	6	567	330	455,950	19	739	239	502,816	25	491,568	104.0%
藤 沢	5	684	272	493,240	2	809	750	779,350	7	574,986	118.4%
大 東	8	655	226	443,025	20	748	299	569,910	28	533,657	115.9%
東 山	4	633	329	476,025	4	1,019	477	767,800	8	621,913	107.0%
室 根	5	626	377	509,960	12	815	356	573,833	17	555,047	108.5%
川 崎	3	569	375	493,533	4	768	391	548,625	7	525,014	88.7%
合計・平均	75	684	226	444,385	111	1,019	239	550,297	186	507,591	107.7%

9月市場

最高販売額の血統構成

雌 父：北美津久
母の父：百合白清2
祖母の父：勝忠平（藤沢）

去勢 父：福之鶴
母の父：美国桜
祖母の父：百合茂（東山）



Hello
笑顔 スマイル

千葉あやの 園芸課 果樹担当

JA果樹部会で主に梨を担当しています。入組2年目でまだまだ分からないことがあります、生産者の力になれるよう頑張っていきたいと思っています。

JA一関青年部真滝支部は9月26日、滝沢小学校（二関）の稲刈り体験を指導しました。5年生18人が、5月に植えた「ひとめぼれ」の稲を手作業で刈り取り、5株を1束に束ね、ホニオに掛ける作業を丁寧に行いました。橋本旺河くんは、「お米を育てる仕事の大変さを知ることができた。とても楽しかった」と達成感を見せました。



ホニオへの稲の掛け方を学ぶ児童

青年部 通信

みんなで協力して稲刈り体験
JA一関青年部真滝支部



児童にもぎ取り方を指導する小野寺キイ子部長

女性部 通信

エダマメもぎの出前授業
JA女性部平泉支部

JA女性部平泉中央支部は8月20日、エダマメの収穫作業を行いました。8月21日には、部員2人が平泉小学校に出向き、3年生45人にエダマメもぎを指導しました。児童は、四苦八苦しながらもエダマメを上手にもぎ取りました。女性部では、長島小学校（平泉）にもエダマメを提供し、両校とも全校児童が給食でおいしく味わいました。

くらしのヒント!

JA事業Q&A

Q JAサービス付高齢者向け住宅
もちっこについて教えてください。

A サービス付高齢者向け住宅とは、建物全体がバリアフリーになっており、経験豊かな介護職員が、健康管理や生活相談、緊急時の対応など、安心して生活ができるように環境を整えた住宅です。

1人部屋と2人部屋があり全部で25部屋あります。各部屋には、トイレや風呂、洗面台、クローゼットなどを完備し、食事は、朝昼晩の3食とおやつが提供され、1階ホールで入居者の皆さんと一緒にいただきます。

掃除や洗濯など、必要に応じて訪問ヘルパーを利用できます。また、隣接するデイサービスの利用もできます。

空き状況によっては、短期間の利用も受け入れておりますので、お気軽にご相談ください。



一関介護福祉センター もちっこ 代理 中津山 幸枝

お知らせ



■旅行実施日
令和7年1月22日(水)~24日(金)

■申し込み締め切り日
令和6年11月15日(金)

旅行代金 (大人お一人様・4名様1室ご利用)
JAいわて平泉管内起点

208,000円 (税込)
3名様1室利用4,400円増し、2名様1室利用8,800円増し

コース	コース表	→ 航空機 → 貸切バス → 入場料 → 下車観光 → 合宿 → 食事
1	JAいわて平泉管内(5:30~6:30) → 仙台空港(9:15着) → JAL2202便 → 伊丹空港 → JAL2451便 → 屋久島空港(13:10着) → 島の森の歴史を学ぶ 指定料額3,000円 → 紀元杉 → 千尋の滝 → 屋久島 THE HOTEL YAKUSHIMA(18:40着)	2
2	屋久島土産をお買い得! ジェットフォイル → ホテル(8:15着) → ☆杉匠一宮之浦港(屋久島) → 西之表港(種子島) → 船乗った歴史料理 各駅分(各駅ガイド案内) → 八千代(昼食) → JAXA種子島宇宙センター → 種子島開発 秋田の伝統的である種子島の歴史を伝える 総合センター「鉄砲館」 → 西之表港(種子島) → 指宿港 → 指宿 白水館(18:20着)	3
3	日本の歴史を学ぶ 観光船「和歌丸」(豪華) → ホテル(8:30着) → 知覧特攻平和会館 → 名勝仙巖園(桜華亭) → 鹿兒島空港(13:30着/14:40着) → JAL2410便 → 伊丹空港 → JAL2211便 → 仙台空港(17:15着) → JAいわて平泉管内(19:30~20:30着)	

お問い合わせ JA各営農経済センター または JA各支店

発信! 情報 ぶらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

米の適正価格を



理事
千葉 秀樹
(平泉)

当JAの令和6年産米の概算金が、ご存じの通り先月決定し、「ひとめぼれ」慣行米1等60⁺当たり1万6000円と前年比4500円高となりました。今回の概算金は、平成27年以降で、引き上げ額、価格は過去最高となり、農家の方々は喜んでくれるものと拝察いたします。

しかし、一個人とすれば、もう少し高ければと考えています。

農水省によると、令和4年産米の平均的な生産コストは60⁺当たり1万5273円です。「営農類型別経営統計」を基に労働時間1時間当たり

の農業所得を算出すると水田作が10円。これでは10時間働いても缶コーヒー1本も買えません。全国最低賃金が平均1054円となっていることを考慮すると、今年度はいくらか上昇したとはいえあまりの低さです。これまで米の価格は需給関係で決まり、適正価格(再生産可能な価格)は反映されていないのが現状です。価格の低さから経営が圧迫し、米農家の廃業が最多ペースで進んでいます。農業資材・燃料等が高騰し続けている現在、適正価格というものを目指していかなければならないと強く思っています。



鏡開きで敬老をお祝い

敬老会を開き、「よいしょ、よいしょ、よいしょ〜!」の掛け声に合わせて、鏡開きを盛大に行いました。



踊りで敬老会を盛り上げ

もちっこ敬老会に、連日スペシャルなゲストが来て踊りを披露するなど、利用者の皆さんを楽しませました。

JAデイサービスセンター いわいの丘
〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668

JAデイサービスセンター もちっこ
〒021-0901 一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

秋のイベント情報

一関地区

第74回いちのせき産業まつり商工祭・農業祭

と き 10月19日(土) 午前9時30分～午後4時

10月20日(日) 午前9時30分～午後3時

場 所 なのはなプラザ 特設会場
(10月26日(土)・27日(日) 一関ヒロセユードームで
開催予定だった農業祭は上記へ変更となりました。)

藤沢地区

令和6年度藤沢地域産業福祉文化祭 2024農業まつり

と き 11月2日(土) 午前10時～午後4時

11月3日(日) 午前10時～午後3時

場 所 藤沢スポーツプラザ・藤沢文化センター

平泉地区

第51回ひらいずみ産業まつり

と き 11月2日(土) 午前9時30分～午後3時

場 所 観自在王院跡

第41回 磐井河原いものこ会 開催

期間 10月5日(土)～11月4日(月)

時間 午前10時～午後3時

場所 一関市遊水地記念緑地公園 お花見広場

その他 ・一関特産食材セットと調理器具セットのご利用で、手ぶらで楽しめます。
・利用予定日の5日前まで(いわて南牛は7日前まで) に下記の電話または右の予約専用サイトよりご予約ください。

予約受付期間 9月25日(水)～10月30日(水)

受付時間 午前9時～午後5時

平 日：080-3329-0669 磐井河原いものこ会実行委員会(事務局 一関市農林部生産流通課)

土日祝：0191-23-2350 (一社) 一関市観光協会

お問い合わせ 磐井河原いものこ会実行委員会 (一関市農林部生産流通課)

昨年の
開会セレモニー
の様子いものこ汁
(イメージ)予約は
こちらから

JAの概況

(令和6年8月末現在)

正組合員数	13,147人	貯金	1505.1億円
准組合員数	6,393人	貸出金	184.4億円
組合員数計	19,540人	有価証券	177.4億円
正組合員戸数	12,798戸	購買品供給高	27.2億円
准組合員戸数	3,966戸	販売品販売高	47.6億円
組合員戸数計	16,764戸	長期共済保有高	4870.7億円
		出資金	47.6億円

小数点第二以下切り捨て

令和6年度賦課金の徴収について

令和6年度の賦課金は以下の通りとなりますので
お知らせいたします。○賦課基準 正組合員(個人) 2,500円
正組合員(法人) 10,000円

○徴収期日 令和6年10月31日(木)

※令和6年度より賦課基準が変更となりました。

詳しくは、送付されている賦課金通知書をご確認ください。

お問い合わせ JA各支店

職員の動き (カッコは前所属部署)

【9月1日付】異動

一関中央支店 菊池 美和子 (人事教育課付)

人事教育課付 菅原 彩 (一関中央支店)

令和7年度採用JA職員を募集します

健康管理ができ創造性と行動力に富み、地域農業の振興に興味と意欲あふれる方の応募をお待ちしております。

1. 職種および募集人員

農協業務全般(一般事務・営農指導・農業機械技術) 若干名

2. 応募資格

高校卒業以上の方で、昭和59年4月2日以降に生まれた方、または高校、専門学校、短大、大学
を令和7年3月に卒業見込みの方

3. 応募受付期間

令和6年11月5日(火)～11月22日(金) 必着

4. 応募書類の提出先

〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1

いわて平泉農業協同組合 総務部 人事教育課

※郵送の場合は書留とし、持ち込みの場合は土、日、祝日の受け付けはいたしません。

5. 選考方法

(1) 書類選考

(2) 一次試験(学科・適性・論文)(書類選考に合格した方)

① 試験日時

令和6年12月7日(土)

受付 午前8時30分から8時45分

試験 午前9時から

② 試験会場

いわて平泉農業協同組合 本店 3階会議室

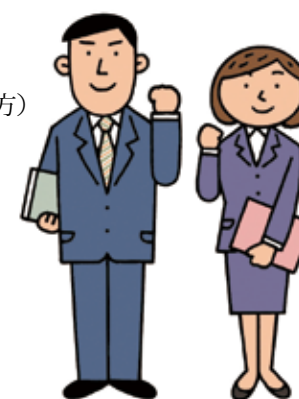
(岩手県一関市竹山町7-1)

(3) 二次試験(口述)(一次試験に合格した方)

※募集要項および応募書類は人事教育課にございます。また、ホームページからも取得できます

お問い合わせ JA人事教育課 ☎0191-34-5767 FAX 0191-21-0242

JAいわて平泉ホームページURL https://ja-iwatehiraizumi.or.jp

ホームページ採用
情報はこちらから

年金友の会親睦旅行のご案内

JAいわて平泉『年金友の会』会員限定親睦旅行を開催いたします。
多数お誘い合わせの上、ご参加ください。

○開催日：令和6年11月19日(火)～20日(水) 1泊2日

○宿泊先：宮城・作並温泉 La 楽リゾートホテル グリーングリーン

○旅行日程

(1日目) JAいわて平泉 12:45 → ホテル 15:10

(2日目) ホテル 8:30 → 定義如来西方寺 → 仙台場外市場(杜の市場) → 武田の笹かまぼこ →

JAいわて平泉 16:00

○会 費：31,500円(税込)

○申し込み：JA各支店へ電話でお申し込みください。

○申込締め切り日：令和6年10月25日(金)

※お申し込みは、公的年金を当JAでお受け取りの方とさせていただきます。

※JAで公的年金をお受け取りの方は、自動的に年金友の会会員となっております。

詳しくは、最寄りのJA各支店まで

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第9回 9月30日開催

▶不祥事再発防止策に係る進捗状況 ▶当組合における取引の
リスク評価書(特定事業者作成書面等)の改正 ▶令和6年度
上期実績検討 ▶農産物検査業務規程(5-6-4-1)の一部改正
▶職制規程の一部改正

- 【一口メモ】
- 辛いのが好きな方は、ニンニクを炒める時に鷹の爪(小さじ1)を入れたり、出来上がったガパオにラー油をかけたりお好みで。
 - 免疫機能が低下している人は、卵はよく火を通して食べましょう。
 - 色の濃い野菜をしっかり取り、免疫機能を維持し元気に過ごしましょう。



こしえる母さんの
大地の恵み
de
クッキング



藤沢町保呂羽
山口 由美さん

ガパオ風ライス

- ピーマンとパプリカはへたと種を取り除き、1センチ角に切る。タマネギも1センチ角、ニンニクはみじん切りにする
- フライパンにサラダ油をしき、①を中火で炒める
- 香りが立ったら鶏ひき肉を加えて中火で炒める
- 油がなじんだら、Aを加えて中火でさっと炒め、味がなじんだら火からおろす
- フライパンにサラダ油をしき、卵を入れて弱火で5分程度焼き、目玉焼きを作る
- 皿にご飯を盛り、④をかけ、⑤の目玉焼きをのせる

■材料 2人分

- ご飯 360g
- 鶏ひき肉 200g
- ピーマン 1/2個
- 赤パプリカ 1/2個
- 黄パプリカ 1/2個
- タマネギ 1/2個
- ニンニク 1片
- 卵 2個
- サラダ油 小さじ2
- ナンプラー 大さじ2
- オイスターソース 小さじ2
- 砂糖 小さじ2



ケ セ ラ セ ラ

QUESERASERA

住 所 大東町波民字関ノ上115
電 話 0191-48-3218
営業時間 金・土 11:30～15:00 (L.O.14:30)
17:00～20:00 (L.O.19:30)
日 11:30～15:00 (L.O.14:30)
定休日 月～木曜日、第3日曜日



【お店から一言】

誰でも入りやすく、親しみを持てる「田舎のファミレス」をコンセプトに、洋食を中心に提供しています。スイーツや味付けの果物、スープの野菜は一関産のものを使用しています。夜の営業では、宴会も受け付けています。ぜひ、お気軽にお越しください。



オムライス&鶏肉の唐揚げセット 1,030円(税込)
※平日11:30～13:30以外の時間帯に注文した場合は+180円(税込)

あなたもチャレンジ! 家庭菜園



今月は **ラディッシュ**

サラダの彩りに

ラディッシュはダイコンの仲間、欧州系の極早生種です。根部は小さくて球形や細長い形で色は白、赤や紫色があります。別名をハツカダイコン(二十日大根)というように、適期には1カ月程度で収穫できます。

中間地ではほぼ周年種まきができます。種は少なめにまくか、間引きを早めに行って発芽時の軸の伸び過ぎを防ぎます。

【品種】代表的な品種は、早生で赤丸の「ニューコメット」(タキイ種苗)、紡錘(ぼうすい)形で紅白の彩りの「紅白」(サカタのタネ)、太さ1センチ程度の白色細長のミニダイコン「雪小町」(サカタのタネ)など、かわいらしい品種がたくさんあります。

【畑の準備】種まき2週間前に1平方メートルあたり苦土石灰100グラム、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)100グラムと堆肥2キロを全面にまきます。よく耕し、幅90センチ程度の栽培床(ベッド)を作り、平らにならしておきましょう(図1)。

【種まき】条間15～20センチのまき溝をベッドに直角方向に切ります。まき溝は木板を土に押し付け、溝を付けると深さが一定になります(図2)。種が重ならないように1センチ

くらいの間隔でまき、土を薄くかぶせます。その後、乾燥や強い雨を防ぐために、べたがけ資材で覆います。

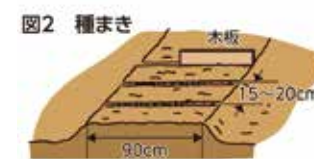
【間引き】初め(図3-1)は本葉が見えた頃に重なっているところを抜き取ります。その後(図3-2)、葉が触れ合う程度に間引きをし、最終的(図3-3)に10センチ間隔にします。最後の間引きのときに1平方メートルあたり化成肥料30グラム程度を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

【病害虫の防除】アオムシやコナガの被害から守るには、べたがけ資材や防虫ネットの利用が有効です。種まきから収穫までネット被覆をしても良いでしょう。

【収穫】肥大が進んだ株から順次収穫します。赤色丸形の品種では直径2、3センチが適期です(図4)。育ち過ぎるとスが入ったり(中心部に空洞ができる状態になること)、球に亀裂が入ったりします。

旬彩の恵み

園芸研究家 ● 成松次郎



栽培カレンダー(ラディッシュ)

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
冷涼地														
中間地														
暖地														

● 種まき — 生育 ○ トンネル ■ 収穫

かんたんRecipe

ラディッシュとツナのサラダ



- ラディッシュは薄切りにし、葉は2～3センチにちぎる。ミニトマトは半分に切り、レタスは食べやすい大きさにする
- ツナとぼん酢をボウルに入れ、①を軽く混ぜ合わせ、塩こしょうで味を調える

【材料】4人分

- ラディッシュ 10個
- ラディッシュの葉 適量
- ミニトマト 8個
- レタス 4枚
- ツナ缶 1缶
- ぼん酢 大さじ1
- 塩こしょう 適量



野菜ソムリエプロ
木村 千恵美さん



【豆知識】ラディッシュはダイコンの仲間、ジアスターゼという消化酵素が含まれています。体調が悪い時にはラディッシュのサラダをお勧めします。根の部分にはカリウムやカルシウム、マグネシウム、葉酸、ビタミンC、食物繊維が含まれ、葉の部分には目や肌の健康を守るビタミンAのもとになるβ-カロテンが多く含まれています。

移動金融店舗車『このみん号』運行スケジュール



取扱業務

貯金のお出し金（現金払戻の限度額をお1人あたり30万円とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

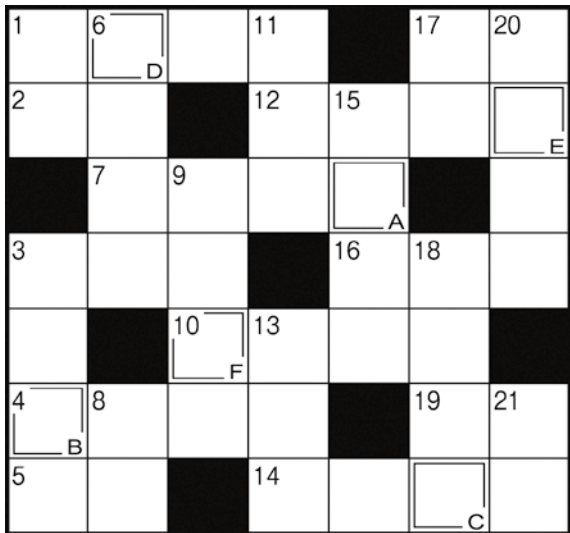
お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

11月 上段：午前(9:30~11:30)、下段：午後(13:00~15:00)

月	火	水	木	金
				1 長島支店 厳美出張所
4 お休み	5 川崎出張所 猿沢ふれあい店	6 奥玉市民センター 室根支店	7 永井出張所 黄海支店	8 真滝支店 厳美出張所
11 厳美出張所 萩荘支店	12 川崎出張所 津谷川ふれあい店	13 奥玉市民センター 室根支店	14 永井出張所 黄海支店	15 長島支店 厳美出張所
18 厳美出張所 萩荘支店	19 川崎出張所 猿沢ふれあい店	20 奥玉市民センター 室根支店	21 永井出張所 黄海支店	22 真滝支店 厳美出張所
25 厳美出張所 萩荘支店	26 川崎出張所 津谷川ふれあい店	27 お休み	28 永井出張所 黄海支店	29 長島支店 厳美出張所

※旧店舗名で記載しております。※27日はこのみん号の端末設置工事のためお休みさせていただきます。

クロスワード◎パズル



二重マスの文字をA～Fの順に
並べてできる言葉は？

エロのカギ

- ① 香り高い高級キノコ
- ② 環境問題に世界——で取り組む
- ③ のどの——を覚えて水分を取った
- ④ 財布やスマホを入れます
- ⑤ 表ではありませぬ
- ⑦ レインボートラウトとも呼ばれる魚
- ⑩ 古代人は木の棒と板をすり合わせて行いました
- ⑫ 命を持つもののこと
- ⑭ バンガローやロτζジより設備が充実しています
- ⑯ 港を示す地図記号はこの形
- ⑰ 富有、次郎、市田といえは
- ⑲ 地震のときに感じるもの

タテのカギ

- ① たき火やかまどにくべるもの
- ③ 葛根湯（かっこんとう）は——薬の一つです
- ⑥ 建物や壁に囲まれた小さな庭
- ⑧ 土の中で「ジーツ」と鳴く虫
- ⑨ 印刷ではなく——のサイン
- ⑪ 将棋の駒で、表側に動物を表す漢字が入っているもの
- ⑬ ——心と秋の空？ それとも女心？
- ⑮ 海水と淡水が混じり合っている湖
- ⑰ アヒルの原種です
- ⑱ 勾玉（まがたま）のような形をした——ナッツ
- ⑳ パンダの好きな遊びの一つ。落ちないか心配
- ㉑ 近頃はセルフで済ませられるスーパーも増えました

▼9月号の答え



9月号の答えは「ツキアカリ」でした。当選者は次の方々です。

郵便はがきの裏に次の①～③をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え
- ② 身近な話題や本誌へ一言
- ③ あなたの住所、氏名、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募は FAX (21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和6年10月28日(月)(当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします！」コーナーに掲載させていただく場合があります。

かがやく人を紹介します

すまいるギャラリー

vol.127

室根町折壁

えんどう あつし
遠藤 淳史 さん (24)

生まれ育ったふるさとに貢献したいと思い、市職員として働いています。現在は地域の祭りなどイベント運営に関わる仕事をしています。自分自身がイベントを楽しむことを忘れず、地域の皆さんにも楽しんでもらえるように心掛けています。イベントを通して人のつながりを感じた時や地域の皆さんに喜んでもらえた時にやりがいを感じます。

休日は、自宅で映画鑑賞やゲームを楽しんでいます。キャンプやバーベキューなど、アウトドアにも挑戦してみたいです。

地域の皆さんを楽しませたい



キラリ

皆さんの声 お届けします!

▼毎年、青年部の方々による立て看板の力作をとても楽しみにしています。数々のウィットに富んだ作品が各地に立っていて楽しみです。

川崎町 Cさん (70代)

▼わが家でも先日から稲刈りが始まりました。稲が倒れて大変そうでした。

藤沢町 Oさん (90代)

▼マンガ「もぐもぐ」を見て、いろいろな相談事が書かれていることに感心しています。若い人の農業での活躍を期待しています。

花泉町 Aさん (70代)

▼大地の恵みdeクッキングに載っていた簡単チャプチェを作ってみました。豚ひき肉で作ってみました。簡単でおいしかったです。

東山町 Sさん (60代)

▼つい最近までセミの鳴き声が聞こえていましたが、この頃は秋の虫が涼しい声で鳴いている季節になりました。

藤沢町 Oさん (70代)

▼令和の米騒動に驚いています。お中元のそうめんやうどんが大活躍です。

大東町 Sさん (50代)

▼今年もサツマイモを植えました。まもなく収穫します。今年の出来は良かったかな？今から楽しみです！

千厩町 Sさん (60代)

皆さんから寄せられた俳句・絵手紙・写真を紹介します



サトイモの花が咲きました
(千厩町 Mさん)

十五夜に
孫と見上げる 月ウサギ
(厳美町 Fさん 70代)

絵手紙や俳句、川柳などを募集しています。季節や農業、農産物など、身の周りで起きた出来事などハガキやEメールにてお寄せください。応募先などは、23ページをご覧ください。皆さんからの応募をお待ちしております。

今月の当選者

須藤 美栄子さん(中里)
及川 美和子さん(室根町)
佐藤 恵子さん(大東町)
佐藤 幸枝さん(東山町)
村上 福男さん(千厩町)
岩淵 則夫さん(大東町)
千葉 浩美さん(花泉町)
本間 悦子さん(厳美町)
佐藤 コトジさん(東山町)
岩淵 富士子さん(藤沢町)

正解者の中から10名に図書カード
(500円分)をプレゼントします。



第126話 まんが：じっく

認定新規就農者制度で 早めの経営安定につなげよう！



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうとUターンして就農することを決めました。相談をしていく中で、さまざまな制度があることを知ります。認定新規就農者制度は、新規就農者がさまざまな支援を受けられるようになる制度です。今回は、この制度について説明します。

対象はこちらの3パターン

① **青年**
(原則18歳以上45歳未満)

② **特定の知識・技能を有する中高年齢者**
(65歳未満)

③ **①、②の者が役員の過半数を占める農業法人**

※農業経営を開始して一定の期間(5年)以内の者を含み、認定農業者を除く

再び相談会へ

考えてます 初期投資が必要なので
新規就農者向けの
事業が使えたら…

事業を使うなら
まずは【認定新規就農者】に
なる必要があるよ

青年等就農計画書を作成し
それを市町村長が認定すれば
【認定新規就農者】になれるし
さまざまな支援が受けられる

認定新規就農者になる主なメリット

- ・青年等就農資金(無利子融資)
- ・経営発展支援事業 ※
- ・経営開始資金 ※

※ 中高年は対象外

あとは、計画が市町村の基本構想に
照らして適正であること

就農5年後の年間農業所得が
他産業並みの250万円程度を
確保できるような計画が必要だよ

計画って
どのくらいの
規模で…

売り上げ
ハウス導入
農薬と肥料
人件費…

**②の
特定の知識・技能とは？**

農業または
農業に関する事業、商工業
その他の経営管理などに
3年以上従事したことがある人
などが該当するよ

野原さんは45歳未満だから
① 青年で問題ないよ！

僕がJAの
臨時職員!!

いろんな研修先があるけど
良かったらJAの臨時職員として
農家さんで働いてみない？

認定されるよう
計画の作成
頑張るぞーっ

その意気!
あとは
研修だね

**一関市・各支所の
農業経営指導員の元へ**

普及センター職員

作成に
つまずいたら

青年等就農計画の作成は
基本的に自分で作成
いただくのだけど
分からないところは
サポートしますので
頼ってくださいね

農業経営指導員

編集後記

▽今年は、夏の高温の影響で例年よりも早く米の刈り取り作業が始まりました。残暑が収まったかと思えば、秋雨前線の影響で長雨が続き、コンバインでの作業に苦慮した方も多かったのではないかと思います。11月15日まで秋の農作業安全月間が展開されています。日没も少しずつ早まるため、最後まで気を緩めず、安全確認をしっかり行い事故防止に努めましょう。(阿部)



▽「天高く馬肥ゆる秋」。秋の美しい情景を描写する言葉ですが、ここ最近はや言葉通りの素敵な秋を満喫する間もなく冬の訪れを感じる方も多いのではないのでしょうか。一説では、この現象の原因は地球温暖化にあるとも言われています。今回の特集で紹介した「国消国産」は、CO2削減をはじめ、SDGsにつながる有効な取り組みです。「国消国産」を通して、美しい四季を守っていききたいものです。(熊谷)

